

日本道路で働き方をデザインしよう!

CAREER DESIGN BOOK

働き方の選択で
道のりは輝きだす



CAREER DESIGN MAP

日本道路でつくる「キャリア」と「ライフ」の道

日本道路では、結婚・出産・育児・介護といった人生のさまざまな変化に寄り添い、社員一人ひとりが安心して働き続けられる環境を整えています。ライフステージに応じた制度や働き方の選択肢を通じて、キャリアアップへの挑戦と充実したプライベートの両立が可能です。あなたらしいキャリアの歩みを、一緒に描きませんか？

CAREER PLAN

通信教育受講料補助

会社指定の通信講座を受講、修了した場合に受講料の50%を補助します。業務に役立つスキルや資格取得を目指す社員の自己啓発を経済面からサポートし、キャリアアップを後押しする制度です。土木施工管理技士や日商簿記の試験対策講座、パソコン操作講座など、学びを仕事に活かせます。土木施工管理技士や舗装施工管理技術者については、各支店で講習会も開催しています。

資格取得奨励金

会社推奨資格取得時に奨励金を支給し、合格時は受験料等も会社が負担します。専門性を高めることで、担当業務の幅を広げたり、より責任ある仕事にも挑戦することができます。※最大10万円 資格によって金額が異なります。

自己申告制度

現在の配置状況や将来の配置希望(勤務地・職務等)、会社への意見などを人事部へ直接伝えることができる制度です。一人ひとりの思いやキャリアの考えを尊重し、自分らしい働き方を実現できるようサポートします。

エリア社員制度

結婚や育児、介護、通院治療など、ライフプランに合わせて勤務地を限定した働き方の選択が可能です。生活環境の変化があっても、安心して働き続けられる選択肢を用意しています。

転勤 A支店→B支店

資格取得

係長昇格

職種転換

転勤 B支店→C支店

課長昇格

部長昇格

介護

20代

30代

40～50代

結婚

出産(産休)育休

復職

第2子出産(産休)育休

介護休業・休暇

要介護状態にある親などの家族を介護するため、対象家族1人につき通算93日まで介護休業を取得できます。また、介護のための休暇は対象家族の人数にかかわらず年10日取得可能で、状況に応じて短時間勤務を利用することもできます。介護と仕事を無理なく両立するための制度です。

LIFE PLAN

育児休業(産後パパ育休)

当社では、法定を上回り、無条件で子が2歳になるまで育児休業を取得できます。男性社員の育児参加も積極的に推進しており、性別を問わず、安心して育児に向き合える環境を整えています。

育児短時間勤務

中学校就学前の子を育てる社員は、所定労働時間を1日2時間短縮して働くことができます。※法定は3歳未満 保育園の送迎や家族の生活リズムにあわせた働き方の選択が可能です。

ほかにこんな制度も

子どもの看護等休暇

中学校就学前の子を育てる社員は、子どもの体調不良や通院などのために、年10日の休暇を取得できます(有給)。子どもの人数にかかわらず一律10日取得できる点も当社の特長です。※法定は1人の場合5日/小学校3年生修了まで

帰宅補助

単身赴任の場合、配偶者の居住地までの帰省にかかる交通費補助として、最大17.5万円/月が支給されます。家族との時間を大切にできるよう支援します。

赴任休暇・手当

転居を伴う転勤の際には、赴任に必要な休暇に加え、最大40万円の赴任手当が支給されます。新しい勤務地での生活を、経済面からサポートします。

健康への取り組み

インフルエンザの予防接種や人間ドック受診など、健康づくりを支える各種補助金制度を用意しています。また、医療の専門家に相談できる健康相談窓口も利用可能です。

※掲載イメージは一例です

社員 INTERVIEW

社員 Aさんの例



- 1年目 工事職（エリア社員）としてキャリア採用。現場事務所に工務（設計事務）として活躍。
- 12年目 出産を迎え、産前・産後休業を取得。仕事から一時的に離れる。
- 13年目 引き続き育児休業を取得し、子どもとしっかりと向き合う時間を確保。
- 14年目 育児休業から復帰。育児と仕事の両立を図るため、現場から支店での積算業務へ職務転換。育児短時間勤務やテレワーク勤務を活用しながら活躍中。

時短やテレワークで家庭も大切に



- **仕事内容**
入社当初は、現場事務所で工事の設計変更書類や図面修正を担当していましたが、育休復帰後は、支店工務部で官庁工事の積算業務を担当しています。
- **制度を利用して**
出産・育休復帰後は、現場事務所で業務では働き方が不規則になり育児との両立が大変だろうと上司が提案してくださり、スケジュール管理や調整がしやすい支店工務部へ異動となりました。制度利用としては、子どもの送迎や緊急時対応のために、育児短時間勤務やテレワークも利用しています。職場の皆さんのサポートや会社の支援制度のおかげで、家庭を大切にしながら働き続けることができています。

制度利用を考えている皆さんへ

日本道路には、ライフステージが変わっても柔軟に働き方を選択できるよう、さまざまな制度があります。どんどん活用して自分らしい働き方を見つけていってください。

社員 Cさんの例



- 1年目 工事職（全国社員）として新卒入社。中国支店で施工管理として現場の最前線で活躍。
- 7年目 中国支店から東京支店へ転勤。新たな環境で、引き続きキャリアを積む。
- 9年目 将来のライフプランを見据え、エリア社員制度を利用。
- 14年目 東京支店から関西支店へ転勤。同時にエリア社員へと働き方を変更し、地域に根差したキャリアをスタート。
- 15年目 育児休業を1カ月間取得。育児と仕事の両立を図りながら、引き続き施工管理として活躍中。

自分の希望を積極的に発信



- **仕事内容**
現在は、関西支店工事係長として民間工事を担当。現場の段取りから原価管理、得意先との打ち合わせおよび見積作成まで、幅広く業務を担当しています。また、若手のスキルアップのため、教育にも力を入れて取り組んでいます。
- **制度を利用して**
子どもが生まれるタイミングで、エリア社員制度を利用し、地元である関西エリアを希望しました。すぐには叶いませんでしたが、自己申告制度でも転勤希望を出しました。5年後に希望エリアに転勤となり、全国社員からエリア社員への転換が叶いました。転勤後はマイホームを購入、第三子・第四子の双子出産時には約1カ月の育休も取得し、子どもとの時間を大切にできています。

制度利用を考えている皆さんへ

日本道路は、お互いを助け合える会社です。自分の得意とする職種で実力を発揮してください。また、社内制度をうまく利用し、自身の人生設計に役立ててください。

社員 Bさんの例



- 1年目 工事職（全国社員）として新卒入社。関西支店で施工管理として現場業務に携わる。
- 4年目 関西支店から東京支店へ転勤。新たな環境で引き続き施工管理の経験を積む。
- 5年目 これまでの現場経験をベースに、自己申告制度を利用して新たなキャリアを希望。本社技術研究所へ転勤となり、工事職から技術研究職へ職種転換を果たす。
- 12年目 本社から関西支店へ転勤。培った知見を活かしながら技術センターでさらなる活躍を続ける。

キャリアアップに向けた職種転換



- **仕事内容**
現在は、関西技術センターにて現場および製造の品質管理の指導とサポート、新技術・新工法の現場への導入サポート、現場の計画・設計業務、コンサルタント会社からの舗装に関する技術的な問い合わせなど、さまざまな職種の方々とフォローしています。
- **制度を利用して**
入社時から技術開発・研究に興味があり、入社3年目に上司の勧めでキャリアプランを描き、入社4年目で自己申告制度を利用して希望を申請しました。将来、ライフステージが変化した場合においても「仕事が楽しい!と思える職種は何か」を熟考し、私は技術開発・研究職の道を選択しました。現在は工務や営業、工事、製造など、各職種の皆さんを、技術的にフォローする業務に携わっています。将来に亘り全ての職種の人たちが輝けるようサポートしていきたいです。

制度利用を考えている皆さんへ

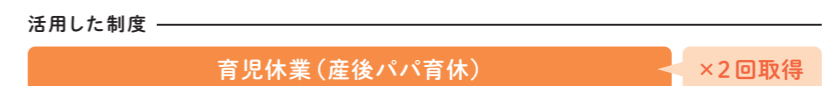
職種転換によってほかの職種を知ることができ、世界が広がりました。新しく開かれた道には、思い描いていない楽しさや発見があります。新しい自分を発見する良い機会と思って、何ごとにもチャレンジしてみてください。

社員 Dさんの例



- 1年目 製販職（エリア社員）として新卒入社。中部支店愛知県内の合材センターで製造管理として活躍。
- 4年目 同支店岐阜県内の合材センターへ転勤。引き続き製造管理として経験を積む。
- 9年目 同支店三重県内の合材センターへ転勤。エリア社員として地域に根差した働き方を継続しながら、製造管理のプロフェッショナルとして現場を支える。
- 13年目 育児休業（産後パパ育休）を約1カ月間取得。仕事から一時離れ、積極的に育児へ参加する。
- 15年目 第二子が産まれ、2回目の育児休業を約3カ月取得。家族との時間を大切にしながら、仕事と育児を両立して活躍中。

家族との大切な時間をつくり出す機会



- **仕事内容**
現在は製造管理者としてアスファルトプラントの維持管理をメインに担当しています。
- **制度を利用して**
第一子が生まれた際には産後パパ育休を、第二子では育児休業を利用しました。妻からの『育児と一緒に参加してほしい』という要望がきっかけでした。所属する事業所が少人数のため、自分が休むことで職場に迷惑をかけないかなどの不安がありましたが、事業所のメンバーだけでなく時には支店のサポートもあり、第一子は1カ月、第二子は3カ月間の育児休業を取得することができました。産まれたばかりの子どもを成長を間近で見守る、かけがえのない時間となりました。

制度利用を考えている皆さんへ

結婚、出産、育児等のさまざまなライフイベントがありますが、日本道路には支援制度がたくさんあります。人生の節目を迎えたときに諦めるのではなく、制度を利用して自分にあった働き方で、仕事もプライベートもより一層楽しく充実させられると思います。

今も未来も輝ける あなたのフィールド

日本道路ではさまざまな職種で働く社員がチームとして力を合わせて社会インフラを支えています。これまでの経験、これから描くキャリア、あなたらしさを活かせる場所を見つけてください。



工事職

1 現場を動かす プロデューサー

施工計画の立案から、予算や工程、安全・品質・環境管理まで、現場全体をマネジメントします。天候や周辺環境、交通状況など、さまざまな要素を考慮しながら計画を立案し、社員や協力会社をまとめあげることで、チーム一丸となって質の高い施工を実現します。

機械職

2 特殊機械の スペシャリスト

舗装工事で使用するさまざまな大型機械の整備・開発・オペレーションを手掛けます。普段触れることのない大型機械を、現場の工事条件やニーズに合わせて最適化。全国各地、海外の現場でも頼られるスペシャリストです。

製販職

3 品質と信頼を届ける モノづくりのエキスパート

アスファルト合材などの製造・出荷・販売を行います。品質管理と安定供給が求められ、現場と密接に連携する仕事です。気温や運搬距離に応じた温度管理など、確かな品質を追求する重要な役割を担っています。

技術研究職

4 技術革新で未来を 支えるクリエイター

舗装材や施工方法の研究、品質試験、新技術の検証など、未来を見据えた技術革新に取り組んでいます。耐久性や環境性能、安全性など、社会のニーズに応える技術を形にし、より良い道づくりを実現します。基礎研究から実用化まで多岐に亘り力を発揮します。

営業職

5 技術とニーズを結ぶ ナビゲーター

建設会社や学校など、さまざまなお客様に対して舗装や製品の提案を行います。駐車場からグラウンド、ランニングコースまで、幅広いニーズに対して、当社の技術力を活かした営業活動を展開。地域や顧客の課題に向き合い、信頼関係を築きながら街の発展を支えます。

事務職

6 組織を円滑に動かす コーディネーター

総務、人事、経理などを通じて会社の基盤を支えます。各部門と連携しながら、働きやすい環境づくりと業務の効率化を推進しています。本社・支店・営業所などで円滑な業務遂行をサポートする、社内の要とも呼ぶべき存在です。